

## 1 趣旨

落札者の決定方法は、施工の確実性を確保する観点から、施工計画や同種・類似工事の経験等に基づく技術力と価格との総合評価を行うため、総合評価落札方式（簡易型）により決定する。

本算定基準は、評価の項目等必要な細目について定めるものである。

## 2 評価点の設定

点数の配分は、以下による。

- (1) 価格点：72点
- (2) 価格以外の評価点：28点

## 3 総合評価点の算定方法（加算方式）

総合評価点＝価格点＋価格以外の評価点

## 4 価格点の算定方法

- (1) 入札価格が予定価格（消費税及び地方消費税を除く。）を超えた者を除いて算定する。
- (2) 長野市低入札価格調査制度実施要領（平成25年4月1日施行）の規定による調査基準価格以下の価格を提示した者の価格要素点は全て72点とする。
- (3) 最低価格＞調査基準価格の場合

価格点＝配点×最低価格／入札価格〔小数点以下第4位四捨五入3位止め〕

(計算例) 入札価格 2,350 百万円、最低価格 2,200 百万円、調査基準価格 2,100 百万円

価格点 = 72点 × (2,200 ÷ 2,350) = 67.40425 ≒ 67.404点

(小数点以下第4位を四捨五入)

- (4) 最低価格 ≤ 調査基準価格の場合

価格点＝配点×調査基準価格／入札価格〔小数点以下第4位四捨五入3位止め〕

(計算例) 入札価格 2,350 百万円、最低価格 2,000 百万円、調査基準価格 2,100 百万円

価格点 = 72点 × (2,100 ÷ 2,350) = 64.34042 ≒ 64.340点

(小数点以下第4位を四捨五入)

※最低価格とは、有効な入札価格のうち、最低の入札価格とする。ただし、最低の入札価格が調査基準価格以下の場合、調査基準価格を最低価格とする。

※入札価格とは、各応札者の入札価格とする。

## 5 価格以外の評価点

評価基準及び配点は下表のとおりとする。

評価項目		評価内容及び評価基準	配点 (満点)
技術提案評価	簡易な技術提案①	地域住民への配慮	8.0
	施工計画	確実な工事実施のための施工提案	4.0
	簡易な技術提案②	施設の維持管理への配慮	4.0
	運営・維持管理	持続可能な水処理に関する技術的提案	4.0
企業の 施工能力	同種・類似工事の 施工実績	過去 15 年間における同種・類似工事の施工実績	1.0
	品質管理	ISO9001（品質マネジメントシステム）の認証取得事業者	1.0
配置予定技 術者の能力	同種・類似工事の 従事实績	配置予定技術者の過去 15 年間における同種・類似工事の従事实績	1.0
企業の 社会貢献	環境対策	ISO14001（環境マネジメントシステム）の認証取得事業者（1.0）	1.0
		エコアクション 21 の認証取得事業者（0.5）	
	安全衛生対策	OHSAS18001（労働安全衛生マネジメントシステム）の認証取得事業者（0.5）	0.5
		COHSMS（建設業労働安全衛生マネジメントシステム）の認定取得事業者（0.5） 平成 28 年度又は平成 29 年度における建設業労働災害防止協会長野県支部における活動実績（0.2）	
労働福祉	経営事項審査の労働福祉の状況：30 点以上	0.5	
企業の 地域貢献等	災害協定	災害時協力協定等締結の有無	0.5
	除雪契約	構成市町村のうちいずれかと道路除排雪業務委託契約等を締結している事業者	1.5
	地域要件	地域社会に対する精通度	1.0
評価点の合計			28.0

## 5-1 技術提案評価

### (1) 簡易な技術提案① 施工計画 (最大 12.0 点)

評価項目	配点
地域住民への配慮：工事期間中の騒音、振動、排水、粉じん、歩行者等への安全対策など、地域の住民生活に配慮した施工計画について評価する。	8.0
確実な工事实施のための施工提案：現場条件を踏まえた適切な工程計画、工期内に確実に竣工するための施工手順、施工方法等について評価する。また、水処理施設の施工経験を実際の設計・施工に生かすための管理体制について評価する。※	4.0

※工程計画・施工手順・施工方法については、最終処分場の施工経験に基づき、想定される施工上の留意点を具体的に例示し、提案する。

### (2) 簡易な技術提案② 運営・維持管理 (最大 8.0 点)

評価項目	配点
施設の維持管理への配慮：カルシウムスケールの付着の防止、かつ、容易に除去できる構造等に関する具体的な提案について評価する。	4.0
持続可能な水処理に関する技術的提案：プラントの維持修繕、水処理に要する薬品・電気等の使用量を踏まえ、ランニングコストの低減に関する技術的提案について評価する。※	4.0

※以下の条件に基づいて使用量を算出し、コスト低減に関して提案する。

#### a 薬品・電気等

原水の流入を処理能力 60 m<sup>3</sup>/日の 50%と仮定し、下記の水質になるよう処理を行った場合の 1 日当たりの薬品、上水道、電気の使用量を、用収支表等を用いて算出する。なお、下水道使用量は考慮しない。

項目	原水水質	放流水水質
SS	100 mg/L	10 mg/L 以下
ダイオキシン類	13 pg-TEQ/L	10 pg-TEQ/L 以下
上記以外の下水道排除項目		下水排除基準値以下
カルシウムイオン	3,000 mg/L	100 mg/L 以下

#### b 維持補修・点検費等

供用開始後に想定される機器の維持補修、更新、点検費用について、15 年間稼働した場合の費用の合計を算出する。(内訳表等を添付すること。)

### (3) 点数化方法

提出された技術提案内容について、下表に示す点数化方法に基づき委員ごとに評価を行い、各委員の評価点の平均値を算出する。(小数点以下第4位四捨五入3位止めとする。)

評価項目の点数化方法

	判断基準	評価点の算出方法
A	優れている	配点×1.00
B	やや優れている	配点×0.75
C	普通	配点×0.50
D	CとEの中間程度	配点×0.25
E	劣っている	配点×0.00

## 5-2 企業の施工能力

### (1) 同種・類似工事の施工実績

過去15年間における同種・類似工事の施工実績(最大1.0点)

評価項目	配点
施工実績が3件以上ある者	1.0
上記以外で、施工実績が2件以上ある者	0.5
施工実績が1件ある者	0.0

ア 過去15年間の施工実績とは、平成15年4月1日から公告日までに完成し、引渡しを完了したものをいう。

イ 同種・類似工事とは、処理能力40m<sup>3</sup>/日以上一般廃棄物最終処分場又は管理型産業廃棄物最終処分場(いずれも陸上埋立処分場に限る。)の浸出水処理施設建設工事をいう。

ウ 元請(共同企業体の場合は出資比率20%以上のものに限る。)として施工した実績に限る。

エ 共同企業体の代表者の企業の実績を対象とする。

### (2) 品質管理

IS09001(品質マネジメントシステム)の認証取得事業者(最大1.0点)

評価項目	配点
認証取得あり	1.0
認証取得なし	0.0

ア 公告日が有効期限内であること。

イ 共同企業体の代表者の企業の実績を対象とする。

### 5-3 配置予定技術者の能力

#### (1) 同種・類似工事の従事実績

配置予定技術者の過去 15 年間における同種・類似工事の従事実績（最大 1.0 点）

評価項目	配点
監理技術者又は主任技術者として従事した実績あり	1.0
上記以外で、従事した実績あり	0.5
従事した実績なし	0.0

ア 過去 15 年間の施工実績とは、平成 15 年 4 月 1 日から公告日までに完成し、引渡しが完了したものをいう。

イ 同種・類似工事とは、処理能力 40 m<sup>3</sup>/日以上的一般廃棄物最終処分場又は管理型産業廃棄物最終処分場（いずれも陸上埋立処分場に限る。）の浸出水処理施設建設工事をいう。

ウ 元請（共同企業体の場合は出資比率 20%以上のものに限る。）として施工した実績に限る。

エ 共同企業体の代表者の企業に所属する技術者の実績を対象とする。

### 5-4 企業の社会貢献

#### (1) 環境対策（最大 1.0 点）

評価項目	配点
ISO14001（環境マネジメントシステム）の認証取得事業者	1.0
エコアクション 21 の認証取得事業者	0.5
いずれにも該当しない者	0.0

ア 公告日が有効期限内であること。

イ 共同企業体の代表者の企業の実績を対象とする。

ウ 重複加算しない。

#### (2) 安全衛生対策（最大 0.5 点）

評価項目	配点
OHSAS18001（労働安全衛生マネジメントシステム）の認証取得事業者	0.5
COHSMS（建設業労働安全衛生マネジメントシステム）の認証取得事業者	0.5
平成 28 年度又は平成 29 年度における建設業労働災害防止協会長野県支部における活動実績	0.2
いずれにも該当しない者	0.0

ア 公告日が有効期限内であること。

イ 共同企業体の代表者の企業の実績を対象とする。

ウ 重複加算しない。

### (3) 労働福祉

経営事項審査の労働福祉の状況（最大 0.5 点）

評価項目	配点
30 点以上である	0.5
30 点未満である	0.0

ア 公告日の直近に交付された経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書により確認できること。

イ 共同企業体の代表者の企業の実績を対象とする。

## 5-5 企業の地域貢献等

### (1) 災害協定

災害時協力協定等締結の有無

評価項目	配点
構成市町村のうちいずれかと災害時協力協定等を締結している事業者	0.5
上記に該当しない者	0.0

ア 平成 29 年度の委託契約者を対象とする。

イ 共同企業体を構成するすべての構成員の実績を対象とし、平均点により評価する。（小数点以下第 4 位四捨五入 3 位止め。）

### (2) 除雪契約

構成市町村のうちいずれかと道路除排雪業務委託契約等を締結している事業者

評価項目	配点
道路除排雪を自社保有機械（リースを含む）で行っている事業者	1.5
道路除排雪を構成市町村からの貸与機械のみで行っている事業者又は融雪散布業務のみの事業者	1.0
豪雪時における道路除排雪業務委託契約締結事業者	0.5
いずれにも該当しない者	0.0

ア 上記のうち、契約を締結しているいずれかの点数を加点する。

イ 平成 29 年 12 月 1 日公告分から当該シーズンの除排雪契約者を対象とする。

ウ 共同企業体を構成するすべての構成員の実績を対象とし、平均点により評価する。（小数点以下第 4 位四捨五入 3 位止め。）

(3) 地域要件

地域社会に対する精通度

評 価 項 目	配 点
入札参加資格者名簿に登載された本店の所在地が須坂市内にある者	1.0
上記以外で、入札参加資格者名簿に登載された本店の所在地が構成市町村のうちいずれかにある者	0.5
いずれにも該当しない者	0.0

ア 共同企業体を構成するすべての構成員を対象とし、平均点により評価する。(小数点以下第4位四捨五入3位止め。)